

和歌山県立
田辺中学校
学校だより



平成30年4月11日
第172号

第十三回 入学式
学校長式辞

新入生の皆さん、入学おめでとう
ございます。本日入学を果たした皆
さんのこれまでの努力に敬意を表す
るとともに、教職員及び在校生一同、
皆さんを心から歓迎します。

さて、皆さんの中学校生活のスタ
ートにあたって、「Boys, Be
ambitious. 少年よ、大志を抱け。」
という言葉贈ります。

この言葉は、今から約百四十年前、
当時札幌農学校と呼ばれた、今の北
海道大学の初代教頭として就任し
た、ウィリアム・スミス・クラーク
博士が残した有名な言葉です。クラ
ーク博士は、日本に来る前、アメリ
カのマサチューセッツ州農科大学の
学長でした。北海道開拓に際し、北
海道農業技術を向上させるために
来日され、自由、独立、人間尊重を
基盤としたクラーク博士の教えは、
教え子たちに、その後の北海道開拓
にと、大きな影響を与えるものとな
りました。ちなみに、この言葉は、

昨年度二年二組の学級目標でもあり
ました。

「少年よ、大志を抱け。」の大志
とは、将来への大きな夢や希望とい
う意味です。つまり「少年よ、大志
を抱け。」とは、「若い人たちがよ、
大きな夢や希望をもちなさい。」と
いう意味になります。実はこの言葉
には続きがあり、続きを読んでこそ、
クラーク博士の伝えたかったことの
真意がわかります。その続きを紹介
します。

「少年よ、大志を抱け。お金や自
分の自慢のためではない。世の中の
人が考える名声などのためではな
い。人間として備えていなければな
らないあらゆることを成し遂げるた
めに、大志をもちなさい。」

つまり、お金持ちになろうとか、
出世して偉くなり、それを自慢する
ために大志をもちなさい、というこ
とではありませ
ん。人にやさし
く接すること、
命を大切にす
ること、学び続
けて本当の事を知



ること、大人として礼儀正しく行動
できることなど、人間としてあるべ
き姿や生き方を自分自身で求め続け
なさい、という意味が込められてい
ます。

また、クラーク博士は、生徒に事
あるごとに「Be Gentleman. 紳士で
あれ。」と言う言葉を発せられ、生
徒に「教養人らしく振舞い、礼節を
知り、己を正しく持ちなさい。」と
教えていたそうです。クラーク博士
は、日本の青年たちに知識だけを授
けに来たのではなく、品性の高い人
格者を育てるために来られたわけ
です。理想を追い求めても、そのよ
うにならないこともありませんが、そ
うだからといって、はじめから現実
ばかりを気にすることはあり
ません。未来にある可能性を
自分で諦めることほど、愚か
なことはありません。これか
ら自らの知恵と意志で、未来
を切り開こうとしていく皆さ
んに、「Be ambitious. 少年よ、大志を抱
け。」という言葉がふさわしいと
思います。

「学生の本分は学業であ
る。」と言われます。つまり、
勉強すること、学ぶことが中
学生としての尽くすべき「つ
とめ」です。授業にまじめに
取り組み、しっかりと学習す

ことはもちろんですが、挨拶
をする、掃除をする、人の
話をよく聞く、ルールを守る、そのよ
うな当たり前のことを当たり前にでき
る人になってもらいたいと思います。
また、学校行事やクラブ活動、生徒
会活動、ボランティア活動など、特別
活動や自主活動を重じていることも本
校の特長です。中学校の3年間とい
うのは、子供から青年へと心も身体も大
きく成長する大切な時期です。この3
年間の頑張り、皆さんの将来を支え
る基礎となります。大志を抱きながら、
チャレンジ精神を忘れず、皆さんが本
校の教育活動を目一杯活用し、充実し
た学校生活を送ることを心から願って
います。

田辺中高一貫教育スローガン

「郷土から未来に発信できる人間の育成」
をめざした中高一貫教育

- | | |
|--|---|
| 中学校教育目標
○幅広い人間性
○確かな数理の学力
○豊かな体験 | 高等学校教育目標
○合理的な思考
○積極的な行動
○豊かな情操 |
|--|---|

- 中学校指導の重点**
- 一人ひとりが目標を持たせるとともに、社会の担い手としての資質や能力を育てる。
 - 主体的に学ぶ態度や、課題を探究しようとする意欲的な態度により確かな学力の育成を図る。
 - さまざまな経験をとおして、将来の自己実現の基盤を築く。

